

## 校長 だより

兵庫県立伊川谷高等学校

April 11<sup>th</sup>, 2022

## 第47回入学式を行いました

4月8日(金)は、令和4年度の着任式・始業式・生徒会認証式、さらには第47回生の入学式を行いました。

令和4年度の本格的な始まりとなる8日は、天候にも恵まれ、いいスタートが切れました。生徒の皆さんが元気に笑顔で登校してくれたことを何より嬉しく感じました。

着任式では、新着任の教職員を代表してあいさつした教員が、伊川谷高校の卒業生である古田新太のお話をされた際、聞いている生徒たちの体がぐっと前に乗り出している様子を見ることができました。卒業生の活躍は、生徒にとって刺激になっているようです。

始業式では、「あいさつを大切にしよう」というお話をさせていただきました。新型コロナウイルス感染症防止対策として、マスク着用がノーマルとなって、3年目の春を迎えました。この間、「あいさつ」をすることさえ、はばかれるようになってきました。改めて、生徒たちに、人との出会いの出発点ともいえる「あいさつ」を大切にし、さらには「あいさつ」のスキルを上げることとおして、生徒の「コミュニケーション力」を向上させたいと考えています。

第47回入学式式辞を下に掲載させていただきます。校訓である「自主・協同」の教えを教育活動に生かしていく上で、「人に優しく」、目標実現に向けて「孤独を恐れるな」ということを話させていただきました。いずれも容易なことではありませんが、本校の教職員とともにそうした生徒を育てていきたいと考えています。



当日は、桜が新入生を迎えてくれました。

## 式 辞

校庭の木々が一斉に春の装いをこらし、華やかさを見せ、命あるもの全てが勢いよく活動を開始しようとする今日のよき日、保護者の皆様のご臨席のもと、ここにめでたく兵庫県立伊川谷高等学校第四十七回入学式を執り行うことができますことを、心よりお礼申し上げます。

ただいま、入学を許可しました二百名の新入生の皆さん、本校へのご入学おめでとうございます。保護者の皆様、お子様の本校へのご入学、誠におめでとうございます。心からお喜び申し上げます。新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの、先の見通せない中学校での日々、さらには高校受検とご心配なことも多かったと思います。それだけに今日の喜びもまた大きいのではないのでしょうか。

新入生の皆さんが、これから過ごす本校での生活が充実したものになることを心より願い、歓迎と激励の言葉をお伝えしたいと思います。

新入生の皆さん、ぜひ高校在学中に目標を持って互いを高めあえる仲間を作ってほしいと思います。その仲間と一つになり、それぞれの夢や目標を見据え、励ましあい、時にぶつかりながら、成長し、夢や目標の実現に向かって欲しいと思います。そして心身ともに成長し、自立した一人の大人となって高校を卒業して欲しいと思います。自立した一人の大人となるために必要な2つのことについてお話します。

1つ目は、「人に優しく」ということです。自分を大切にするとともに、他人を大切にしてください。他人の幸せを願い、その上に自分の幸せを築こうとする姿勢を貫いて欲しいと思います。

2つ目は、「孤独を恐れるな」ということです。明治時代から昭和の初めにかけて活躍した歌人に若山牧水という人がいます。彼の代表作に「白鳥は かなしからずや 空の青 海のをにも 染まずただよう」という歌があります。真っ白な鳥が、海の上で漂い、羽を休めている。その白い羽の色は、決して空の青色とも海の青色とも同化することがない、という意味です。この歌は、当時学生であった牧水が、孤独と不安を抱きながらも自分が志した文学の道を歩んでいくんだという決意を示したものとされています。夢や目標は自分だけのものです。一人一人違います。そしてその道は、決して平坦なものではなく、時に不安や孤独に押しつぶされそうになることもあります。そんな時でも、ごまかさず、周りに流されず、白い鳥が白くあり続けるように、自分の夢を追い続けて欲しいと思います。

県立伊川谷高等学校の校訓は、「自主・協同」です。これは、自分の夢を大切に、そして仲間を大切にという思いが込められています。ぜひ仲間たちと一つになって目標に向かってください。そして高みを目指してください。さらに仲間との別れを経て一人になったのちも、自分だけの道を歩み続けてください。

私たち教職員は、夢を追いかけてようとする新入生の皆さんを支えていきます。孤独を恐れず、自分の定めた道を進もうとする皆さんを見守り、応援していきます。

保護者の皆様、お子様のこれからの3年間は、激しい嵐のように心が動きながら、心身ともに大きく成長していく時期です。時に励まし、時に見守っていただきながら学校とともにお子様の成長を支えていただければと考えております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新入生の皆さん、今日のこの節目の時に、今まで育ててくれた保護者の方々に感謝しつつ、今、自分のいるこの県立伊川谷高等学校での生活を大切にしてください。

未来に向かって、夢と希望を抱く新入生の皆さんが、その実現に向けて歩み始めることを祈念し、入学式の式辞といたします。

令和4年4月8日

兵庫県立伊川谷高等学校  
校長 衣笠 正人



多数の方々から祝電・祝詞をいただきました。

1学年主任が保護者の方々へ挨拶をしている様子

いよいよ新年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症対策に万全を期しながら、生徒の育成に教職員一丸となって取り組んでいきましょう。よろしくお願いいたします。